

赤穂市民病院

整形外科

指導担当医（役職）

寛島 佑史（整形外科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース、4週間コース

概要

整形外科のスタッフの一員として、外来診察・検査・手術・リハビリテーション等に参加をします。外来では主に診察所見の取り方を、検査では関節造影検査とその検査結果の解釈を、手術では手術の適応や準備・手術手技について、リハビリテーションでは術後のリハビリテーションの実際を学びます。初日に個人の希望をお聞きし、個別に設定をします（例 診察所見の取り方、超音波検査装置の練習、救急疾患に対する対応など）。

実習スケジュール

- 主治医団としての実習：毎朝、担当症例を診察し、病状の把握を行う。指導医と回診を行い、検査や手術、術前説明にも同行する。
- リハビリテーション科との病棟回診（水曜日16時から）
- 救急見学：随時
- 外来見学：任意
- 検査見学：関節造影検査 超音波検査は随時見学可能

学生へのメッセージ

学生の皆様、赤穂市には来たことがありますか？ 地域基幹病院の役割や特色は都会の病院とはかなり異なります。一度学生の間で経験してみたいかがでしょうか。

今後ますます進む高齢化社会において整形外科は欠かすことのできない分野となります。救急での対応や処置からスポーツ分野での治療や変性疾患における治療まで多岐にわたります。

整形外科を目指す方の進路相談にもなります。お気軽にご相談ください。